





第5号様式

学位申請者名	脇田 翔平	学生番号	60159008	クラス名	先進情報処理メカトロニクス
論文題目	2次元スキャンデータに基づく環境地図構築・自己位置推定のための 特徴量生成に関する研究				
論文審査及び最終試験の成績（表記は合格又は不合格とする。）				合格	

審査委員会

主査 申村 恭之  委員 中嶋 秀朗 
委員 長瀬 賢二  委員 

[論文審査の結果の要旨]

提出された学位論文について8月22日の博士論文公聴会後に審査委員3名によって審議した。その結果、論文内容は学会誌掲載論文に基づく部分やそれ以外の部分において、議論の進め方、実験結果について特段の問題は無いものと判断した。ただし、一部、議論の進め方に明瞭さに欠ける部分や、タイプミスがあり、修正が必要であることが指摘された。公聴会後に修正した論文が提出され、適切に修正されていることを審査員全員が確認した。

学会誌掲載論文は、この分野においてメジャーな学会の論文誌に、後期課程進学後に掲載された2報を含めて3報あり、国際会議掲載論文についても、IEEEの主催する国際会議に2報あることから、研究業績として十分であると判断した。

以上のことから、最終試験の結果も併せて、全員一致で学位授与に値するものとの結論を得た。

[最終試験の結果の要旨]

8月22日に、審査委員3名全員出席のもとで公聴会（講演50分、質疑60分）を実施した。論文の背景や研究内容、議論の進め方などについて10件ほどの質問がなされ、申請者は、的確に回答および討論を行っていた。

以上のことから、審査委員会は講演および質疑応答が適切になされていたと判断し、最終試験合格に値するという結論に至った。